



学ぶことって楽しい!

コロナ禍での寿大学の学び

令和元年5月撮影

寿大学は、今年で48年目を迎えました。寿大学の目標は、高齢者が意欲的な学習をすることによって、知識を広げ深めること、学んだことを自分だけの知識に留めず、様々な取組に役立て、社会活動に積極的に参加することです。

と、さらに参加者同士の交流を深めることを目指しています。講座は、五日市校は火曜日、まほろばホールで、秋川校は木曜日に秋川キララホールで、別々の内容で開催しています。また、受講生の相互交流ができるように歌舞伎鑑賞教室や社会

学んだことをできるだけ日常生活に役立てたり、見学に行き、受講生が学ぶことの楽しさを味わう体験ができ、学んで良かったと実感できるように、新鮮で有益な講座内容となるよう工夫しています。

見学を合同で実施しています。受講生は、市内在住の60歳以上の方で、毎年2月に新規募集をしています。例年約150人が入れ替わりますが、多くの受講生が継続を希望して学び続けています。長い人で30年以上も受講を続けている方もいます。

生活に役立てたり、見学に行き、受講生が学ぶことの楽しさを味わう体験ができ、学んで良かったと実感できるように、新鮮で有益な講座内容となるよう工夫しています。

講座内容は、文学・歴史・産業・科学・芸術・医療・福祉・健康・一般的教養など様々な分野を取り上げています。受講生には、できるだけ分かりやすく、郷土あきる野に関連することや、興味や関心のあること、病気や健康に関することなどを取り上げています。

行政や報道機関からの感染拡大防止の呼びかけに対して、高齢者の多くは忠実に実行してきました。密集を避け、外出せず、人との交流も控えてきました。

受講生は、これまでの変化の激しい社会を豊かな心と困難に立ち向かう逞しい生活力で生き抜いてきました。

今後、このコロナ禍でも、どう生きていくか、どう学びを続けていくか、その方法や内容を寿大学として受講生とともに求め続けていきます。

このような状況の中、昨年度は文集「絆」を発刊しました。受講生の多くは戦争を挟んで激動の昭和を生き抜いてきました。その体験や、若き日の思い出、現在の様子など、長い人生の足跡を記していただきました。

受講生は、これまでの変化の激しい社会を豊かな心と困難に立ち向かう逞しい生活力で生き抜いてきました。

受講生は、これまでの変化の激しい社会を豊かな心と困難に立ち向かう逞しい生活力で生き抜いてきました。

受講生は、これまでの変化の激しい社会を豊かな心と困難に立ち向かう逞しい生活力で生き抜いてきました。

就学援助の申請を

受け付けています

小・中学校に通う子どもがいる家庭で、一定の条件を満たす場合、保護者に学用品費、修学旅行費、学校給食費など教育費の一部を援助しています。

生徒の保護者

現在、令和3年度の申請を受け付けています。申請月からの認定となりますので、申請を希望する方は、早めに手続きをしてください。

令和3年度に就学援助を申請し、審査の結果認定となる児童・生徒の保護者

申請書・お知らせについて
令和3年3月または4月に学校を通じて児童・生徒へ配付しています。あきる野市ホームページにも掲載しているのので、ご活用ください。

申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて申請してください。郵送の場合は、必要書類に不足がないか、ご確認ください。

※対象になるか迷われる場合は、申請することをおすすめいたします。

必要書類
①申請者本人の確認書類の写し ※マイナンバーカードなど、顔写真のあるものは1点。顔写真の写しがない場合は、健康保険証など、氏名の記載があるものが2点必要です。

支給対象者(次の①②の両方に該当する方)
①令和3年度にあきる野市に住所がある、またはあきる野市立小・中学校に在学する児童・

申請書とお知らせは、ホームページにも掲載しています。こちらのQRコードをご利用ください。



育英資金制度を「存じ」ですか

高等学校、高等専門学校、専修学校や大学に在学し、成績優秀であるが、経済的理由により修学が困難な方に、修学上必要な資金の貸付けをします。

市内に引き続き1年以上住所があること
一定の職業を持っているか、独立の生計を営んでいること
この育英資金について、他の方の保証人になっていないこと

貸付対象者(次の①から③の全てに該当する方)
①市内に引き続き1年以上住所がある方の子弟であること

貸付金額(月額)
①高等学校、高等専門学校、専

他から借り受けていないこと

②育英資金か、同種の学資金を

修学校高等課程
1万5千円以内
②大学、専修学校専門課程
3万5千円以内

償還期間など

貸付期間が終了した月の翌月から10年以内に年賦または月賦等で償還(無利子)

申込み・問合せ
教育総務課学務係
(内線2913)



教育広報「あきる野の教育」に対する感想をお寄せください。今後の紙面づくりの参考にさせていただきます。

お問い合わせ先：教育総務課教育総務係

☎042-558-1111(内線2911)